

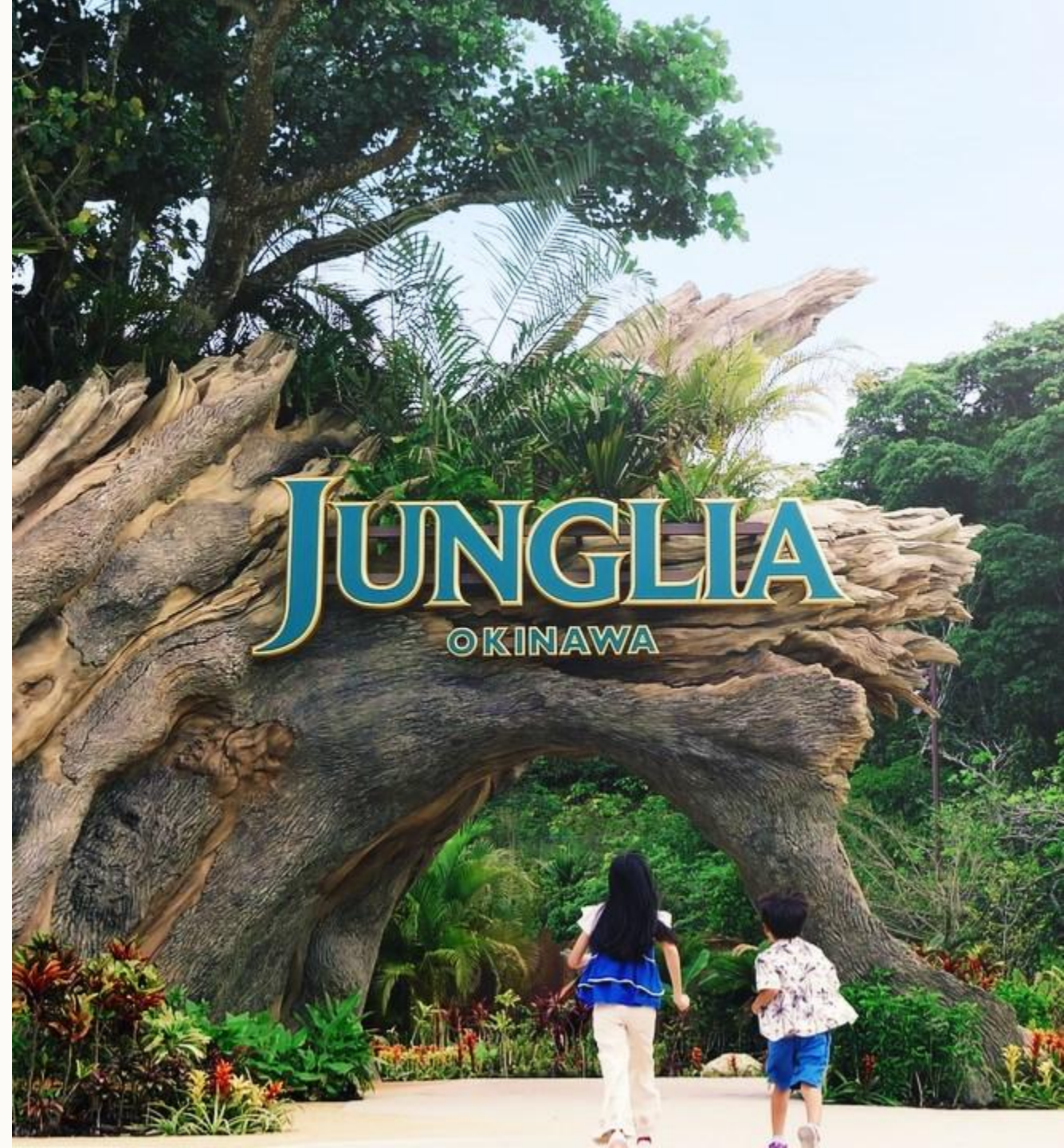


ジャングリア沖縄

探究型学習プログラム

地域と向き合い、社会課題を自分ごと化する探究体験

Japan Entertainment Inc.



探究型学習プログラムで得られること

地域と向き合い、社会課題を自分ごと化する探究体験



生徒にとっての価値

現地の人々との対話やフィールドワークを通じて、机上では得られない“生きた学び”を体験。課題解決力・協働力・表現力を育みます。



課題解決力



協働力



表現力



学校にとっての意義

文部科学省が掲げる「探究的な学び」に沿った構成。①事前学習②現地体験③事後発表の3ステップで、教科学習ともつながる深い学びを実現します。



事前学習



現地体験



事後発表

プログラムの全体像

1

事前学習（オンライン50分）

探究のテーマ設定と基礎知識の習得

- ・ 沖縄北部の現状を理解
- ・ 課題意識や関心を高める
- ・ ワークシートを使って作業

1クラスごとに1回で実施可能ですが、全体で1回の実施も可能です。

2

現地学習（沖縄180分）

調査・観察・対話による体験的な学び

- ・ 地域住民やフィールドワークでの学び
- ・ 現地の課題を体感
- ・ アイディアの深化、データ収集

講師1名 ファシリテーター1～5名 ※クラス数に応じて人数が異なります。

3

事後学習（沖縄120分）

振り返りと提案・成果物の制作

- ・ 模造紙／マップ等の成果物づくり
- ・ 発表/共有/フィードバック
- ・ 探究のプロセスを振り返り次につなげる

事後学習はお客様のお泊まりのホテルなどで行っていただく場合は、講師やファシリテーターが伺います。

プログラムの特徴

1. 地域密着型の体験学習

沖縄本島北部『やんばる』地域の自然や文化、社会課題を題材に、現地の人々との対話や観察を通したリアルな学びを実現します。

2. 実践型のプログラム

地域経済、高齢化、観光活性化など、実在する社会課題に対し、生徒自身が考え、提案する機会を提供します。

3. 学びの見える化(成果物)

模造紙でのプラン設計、観光マップ作成など、成果物により学習のプロセスと成果を可視化します。

探究型学習プログラムについて

現在、以下の2コースをご準備いたしております。

コース	やんばるいいところ発見プロジェクト	NEXT ジャングリア沖縄プロジェクト
概要	観光資源の発掘と発信	沖縄北部の未来を構想
対象/難易度	中学・高校生／☆	高校生／☆☆
学習内容	・ 沖縄北部の『観光資源』を調査 ・ 自身でテーマを設定し、地域の魅力を再発見 ・ 観光マップを作成し、伝える力を育てる	・ 地域の課題を現地で調査 ・ 地域住民へのインタビューを通じて生の声を収集 ・ 60haの未開拓地のまちづくりの構想を描き、提案
成果物	観光マップの制作と発表	構想を紙やプレゼン資料にして発表

NEXTジャングリアプロジェクト

【コース概要】

ジャングリア沖縄の60haの未開拓地を舞台に、地域住民の暮らしや課題に向き合いながら“まちづくり”を構想する実践型探究プログラム。社会課題の本質を捉え、解決に向けた提案を模造紙で形にします。

【主な学習内容】

- ・ 地域住民へのインタビューを通じた課題把握
- ・ プランに応じた施設訪問を行い、現地の声を聞く
- ・ 街全体をどうデザインすれば人々が暮らしやすくなるかを考察

【成果物】

プラン構想を紙またはプレゼン資料として発表
(ジャングリア沖縄社員からのフィードバック)

【対象】

中学／高校生対象／社会課題に深く切り込むため、難易度はやや高め



やんばるいいところ発見プロジェクト

【コース概要】

沖縄北部に眠る魅力を調査・発掘し、その価値を発信するプログラム。ご自身で設定したテーマを踏まえた“観光マップ”の作成を通じて、地域の魅力と向き合う力を育てます。

【主な学習内容】

- ・ 名護市や今帰仁村などの秘境や自然スポットを現地調査
- ・ 地元の人や観光客へのインタビューから魅力と課題を分析
- ・ 「観光マップ」による魅力の整理・ストーリー構築

【成果物】

観光マップを作成(地域の風景写真/解説/ルート情報)し、プレゼン形式で発表

【対象】

中学・高校生対象 / 初級者も取り組みやすく、探究学習の導入にも最適



プログラム(学習)の流れ

1

事前学習(オンライン)

- ・ワークシート記入を通じて課題への関心を高める
- ・沖縄の地域背景や探究の視点を学ぶ

2

現地学習(フィールドワーク)

- ・観察／インタビュー／写真撮影などで情報収集
- ・チームで話し合いながらアイデアを膨らませる

3

成果物の制作

- ・観光マップ、模造紙で構想図などを制作
- ・情報を整理し、伝わる表現方法を工夫

4

発表

- ・チームごとに発表／フィードバックの受け取り
- ・探究の気づきと課題を個人で整理し、次の学びへ

スケジュールについて(例)

時間	内容	補足
	ホテルにて朝食 / 出発	
9:00-11:00	現地到着後 フィールドワーク開始(散策、インタビュー等)	現地学習の実施場所が複数となる場合、バス待機場所の手配に時間を要しますので、お早めにご相談ください。
11:00-12:30	フィールドワークまとめ時間 / 昼食	昼食は各団体にてご用意いただきますようお願いいたします。
	チケット配布 / パークへ移動	
13:00-18:00	ジャングリア沖縄 入場	
18:00	ジャングリア沖縄 退場	



実施体制について

1 事前学習

- ・ オンラインまたはリアルで実施
- ・ ワークシートを事前配布
- ・ 事前に読んで記入(目安:約1時間)
- ・ 終了後、チームで訪問先ルートを決定

2 現地学習

- ・ 生徒のテーマに応じて実施場所を設定
- ・ 終了したチームから発表資料を作成
- ・ ファシリテーター2～5名を配置
- ・ 現地学習のサポートと安全管理を実施
- ・ 終了後はジャングリア沖縄へ来場

3 事後学習

- ・ 宿泊ホテルまたは貸会議室で実施
- ・ 発表資料の作成は約45分
- ・ その後、発表とフィードバックを実施
- ・ メイン1名+補助ファシリテーターで運営

実施までの流れ

STEP 1

お申込

(実施希望日の約3か月前まで)

希望日/人数/コースなどの
基本情報を申請。仮予約と
して受付。

STEP 2

実施方法確定

学校の授業計画に応じた実
施の相談が可能。1クラス
単位や学年単位での実施も
受付。

STEP 3

事前学習

事前学習スライド/ワーク
シートを送付。事前学習は
オンラインで実施。

STEP 4

現地学習

ファシリテーターが現地で
進行管理・学習サポートを
担当。先生は見守り中心で
OK。

STEP 5

事後学習

探究の振り返りワーク/成
果物のまとめ方、発表スラ
イド作成も支援可能。



プログラム料金

チケット無しコース	1クラス (35名～)	2クラス (70名～)	3クラス (105名～)	4クラス (140名～)	5クラス (175名～)	6クラス (210名～)	7クラス (245名～)	8クラス (280名～)
生徒1人あたりの料金	12,000円	7,500円	7,500円	6,000円	6,000円	5,500円	5,500円	5,500円
午後チケット付きコース	1クラス (35名～)	2クラス (70名～)	3クラス (105名～)	4クラス (140名～)	5クラス (175名～)	6クラス (210名～)	7クラス (245名～)	8クラス (280名～)
生徒1人あたりの料金	15,500円	11,000円	11,000円	9,500円	9,500円	9,000円	9,000円	9,000円
オプション	内容							
申込前の事前相談(オンライン)	1回あたり 5,000円							
事後学習の会場手配	15,000円(会場費+備品費は実費ご請求)							
事前学習の全体実施	相談可能です。お問合せください。							
事後学習のオンライン実施	相談可能です。お問合せください。							

料金に含むもの: 事前学習、現地学習、事後学習、生徒のテーマ相談、教材、本プログラムの全体管理、ジャングリア沖縄 午後チケット(13時以降の入場可)

料金に含まれないもの: パーク入場チケット、事後学習会場費、事後学習を名護市以外で実施の場合の講師・ファシリテーター移動交通費

※基本料金は人数に応じて変動します。詳細な料金は団体予約センターまでお問合せください。

※パークチケット付きコースは、パーク入場が13時以降となります。

問い合わせ先

ジャングリア沖縄 団体予約センター

営業時間:月～金(土日祝日を除く) 9:30～16:30

Email: group_yoyaku@japan-entertainment.co.jp

